

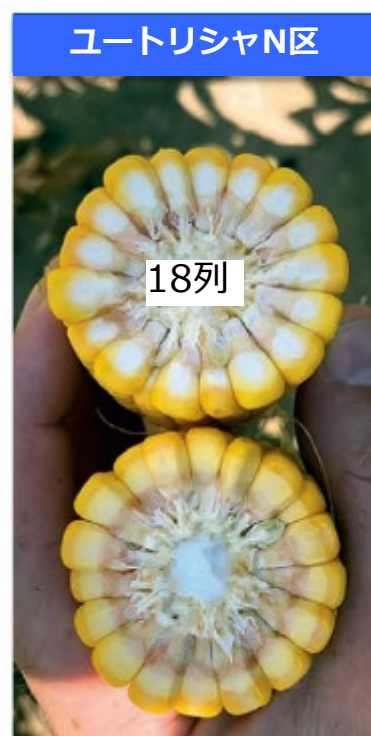
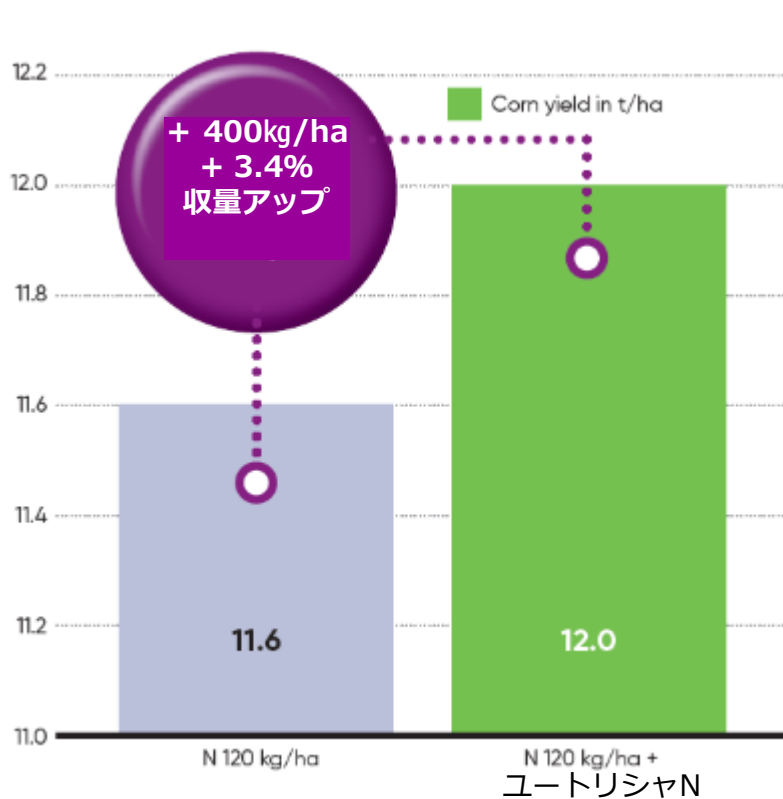


とうもろこし（ヨーロッパ各地）

試験概要：

- ユートリシャNを4～8葉期に処理することにより、アンモニア窒素が供給されることで、とうもろこしの収量が2～8%増加しました。

試験結果① 収量、収穫物の比較（スペイン、ドイツ、イタリア、ハンガリーの4試験平均）



試験結果② NDVI、収量の比較（ルーマニア）

